

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

「悪性リンパ腫の統合的研究」に関する研究

1. 研究の対象

東海大学医学部附属病院、東海大学医学部基盤診療学系病理診断学で、2016年1月1日から2024年12月31日までに診断された悪性リンパ腫とその類縁疾患を疑い、生検がなされた症例

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2029 年 12 月 31 日

25.517

3. 研究目的・方法

目的：悪性リンパ腫にはB細胞リンパ腫、T細胞リンパ腫、Hodgkinリンパ腫にわけられ、さらに多くの亜型が存在するが、それぞれの亜型について新しい遺伝子解析技術を含めた結果を統合的に解析する必要がある。統合的解析を行うことにより、それぞれの亜型における差異を明らかにし、治療開発に結び付ける事。

方法：当該するホルマリン固定パラフィン包埋材料(Formalin-Fixed paraffin-embedded tissue, FFPE)および凍結材料から研究番号を付けた薄切切片とし、免疫組織化学的、遺伝子学的解析に用いる付属病院電子カルテシステムより、患者情報を抽出、研究番号を付けて、エクセルファイルで保存、解析する。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：東海大学医学部付属病院病理診断センター、および東海大学医学部基盤診療学系病理診断学で保存されているホルマリン固定パラフィン包埋材料(Formalin-Fixed paraffin-embedded tissue, FFPE)および凍結材料
- ・ 情報：診断名、年齢、性別、検査結果、画像診断結果、治療内容、予後

5. 情報の提供先・提供方法

無し

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. 研究対象者から取得された試料・情報について

研究資料を研究組織以外の第三者に提供する場合には、資料の提供について改めて倫理審査委員会の承認を得る。

8. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：3171）

研究責任者 基盤診療学系病理診断学 眞杉 洋平

問い合わせ担当者 基盤診療学系病理診断学 佐藤 真美